

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 4 月 9 日 (2009.4.9)

【公開番号】特開 2007-252967 (P2007-252967A)

【公開日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【年通号数】公開・登録公報 2007-038

【出願番号】特願 2006-76652 (P2006-76652)

【国際特許分類】

B 0 5 C 5/00 (2006.01)

B 0 5 C 11/10 (2006.01)

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

B 0 5 D 1/26 (2006.01)

【 F I 】

B 0 5 C 5/00 1 0 1

B 0 5 C 11/10

H 0 5 B 33/10

H 0 5 B 33/14 A

G 0 2 F 1/13 1 0 1

B 0 5 D 1/26 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 20 日 (2009.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体を収容する液室とこの液室に連通される複数のノズルが形成されたノズルプレートおよび排出ポートとを有し、前記ノズルから液滴を噴射する液滴噴射塗布ヘッドと、

前記液室に供給する液体を収容して前記液室に連通されるタンクと、

を備え、

前記液滴噴射塗布ヘッドと前記タンクとが連結部材により連結され、

前記連結部材は、前記タンクの相対位置を回動自在に固定する回転軸を有しており、その回転軸の軸周りに前記液滴噴射塗布ヘッドを 180 度回転させた場合に、前記ノズルプレートの向きを前記排出ポートの向きと異なる所定の向きから、前記回転の前に前記排出ポートが向いていた向きへと、移動させる回転式継手を有することを特徴とする液滴噴射塗布ヘッドモジュール。

【請求項 2】

前記タンク内の液体が前記液室に供給される供給路中にフィルタが配置されていることを特徴とする請求項 1 記載の液滴噴射塗布ヘッドモジュール。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の液滴噴射塗布ヘッドモジュールを支持する支持部と、

前記ノズルから噴射される前記液滴が塗布される被塗布体を保持する保持部と、を備えることを特徴とする液滴噴射塗布装置。

【請求項 4】

請求項３記載の液滴噴射塗布装置を用いて、液滴を噴射して被塗布体に塗布する塗布工程を有することを特徴とする塗布体の製造方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１９】

本発明の実施の形態に係る第１の特徴は、液滴噴射塗布ヘッドモジュールにおいて、液体を収容する液室とこの液室に連通される複数のノズルが形成されたノズルプレートおよび排出ポートとを有し、前記ノズルから液滴を噴射する液滴噴射塗布ヘッドと、前記液室に供給する液体を収容して前記液室に連通されるタンクと、を備え、前記液滴噴射塗布ヘッドと前記タンクとが連結部材により連結され、前記連結部材は、前記タンクの相対位置を回動自在に固定する回転軸を有しており、その回転軸の軸周りに前記液滴噴射塗布ヘッドを１８０度回転させた場合に、前記ノズルプレートの向きを前記排出ポートの向きと異なる所定の向きから、前記回転の前に前記排出ポートが向いていた向きへと、移動させる回転式継手を有することである。